

令和 6 年 1 月 31 日
岡山行政監視行政相談センター自分の住む地域の問題に気づき、
自ら考えるきっかけに

奥津小学校で行政相談出前教室

この度、岡山行政監視行政相談センターと行政相談委員は、鏡野町立奥津小学校のご協力のもと、行政相談出前教室を下記のとおり開催します。

当日は、通学路の危険箇所など、児童にとって身近な「行政に関する困りごと」の改善事例について、行政相談委員が説明します。



▲出前教室の様子

○出前教室の開催概要

日 時：令和 6 年 2 月 7 日(水)13 時 25 分～14 時 10 分

場 所：鏡野町立奥津小学校（岡山県苫田郡鏡野町女原 79-2）

対 象：同校 5、6 年生 計 15 人

内 容：①日常生活と行政の関わり

②総務省の行政相談

③行政相談委員の活動（身近な相談事例） など

講 師：行政相談委員 鈴木 寛さん（鏡野町担当）

岡山行政監視行政相談センター職員

※ 当日取材される場合には、予め当センターに御連絡ください。

行政相談マスコット
キクーン

○行政相談とは

担当行政機関とは異なる立場から、行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

○行政相談委員とは

行政相談委員は、総務大臣が委嘱した民間ボランティアで、全市町村に配置（全国で約5,000人、岡山県内で108人）されています。住民の方々の身近な相談相手として国などの行政機関の業務に関する住民の皆様からの困りごとなどの相談をお受けし、助言や関係機関への連絡などの活動を行っています。

委員が開設する相談所の日程は、市町村広報誌や当センターHPに掲載されています。

お問合せ先：岡山行政監視行政相談センター

主任行政相談官室（白神・武下）

電話：086-231-4322 FAX：086-221-5661

総務省行政相談センター

まぐみみ岡山

詳細は裏面へ

出前教室の目的

- ・ 国や県、市町村の行政に対する関心を高めてもらうこと
- ・ 総務省の行政相談への理解を深めてもらうこと
- ・ 自分の住む地域や社会の様々な問題に気づき、自ら考えるきっかけとしてもらうこと



奥津小学校での出前教室の進め方

○まず、次の内容について分かりやすく説明します。

- 1 行政とは？
- 2 一日の暮らしと行政のかかわり
- 3 行政相談とは？
- 4 行政相談委員の活動

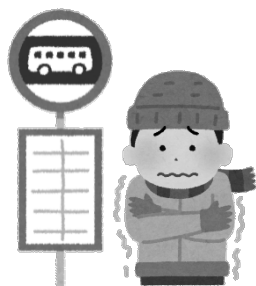
○事前に提出いただいた相談への対応結果を紹介します。

児童から事前に提出いただいた通学路の危険箇所など、身近な行政に関する相談に対して、行政相談委員が実際に現地を確認し、関係機関に連絡した結果を紹介します。

【受け付けた相談の一例】

- ・ 国道に大きな穴が空いているので、修繕してほしい。
- ・ 観光客のために、「奥津溪」に行くためのルートに記載した看板を設置してほしい。
- ・ カーブミラーが汚れて見えづらく、危険である。

なお、これまで出前教室で受け付けた相談の中には、次のように改善に結びついたものもあります。



▲バス停に待合所を作してほしい！

改善後



▲計4か所のバス停に待合所が設置され、雨風や雪を避けられるようになりました。